

# 市の基本方針

## 平成25年度予算案の編成方針

加藤 盛司議員(中央区) 自民党

## 公共事業の今後の見通し

富 貴きお議員(山科区) 自民党

## デフレ不況の解消

井坂 博文議員(北区) 共産党

## 上下水道料金の値上げ

岩橋 ちよみ議員(右京区) 共産党

## 安心安全なまちづくり

下村あきら議員(下京区) 自民党

## 保育料と学童クラブ利用料の値上げ

河合 よつこ議員(西京区) 共産党

## 「中一ギャップ」解消に向けた小中貫教の推進

久保 勝信議員(山科区) 公明党

## 開かれた学校づくりの推進

山本 恵一議員(北区) 自民党

## 子どもが置かれている環境と教育現場の取組

森川 央議員(西京区) 無所属

## 子どもが置かれている環境と教育現場の取組

み・無

# 本会議の代表質疑から



2月26日・27日の本会議では以下の16人の議員が各会派を代表して、平成25年度一般会計予算などについて市長や関係理事者に質疑を行いました。本号では、その主なものをお伝えします。  
自民党=自由民主党京都市議会議員団、共産党=日本共産党京都市議会議員団、民主=都=民主・都みらい京都市議会議員団、公明党=公明党京都市議会議員団、京都党=地域政党京都府京都市議会議員団、み・無=みんないの党、無所属の会

大きく資すると考える。また、阪急京都線連続立体交差化事業や栗尾トンネルなど、本市の大規模事業の完成までの見直しを聞きたい。

補正予算と25年度予算は、安全を最優先に、雇用確保と経済活性化、市民生活の充実に資するものである。阪急京都線連続立体交差化事業は、当初の補助金不足で完成の1年遅れが確実だったが、半年分の遅れを取り戻した。栗尾トンネルも工程を見直し、12月の供用開始を目指す。

現在の深刻なデフレ不況からどう抜け出すのか問われている。市長に「デフレ不況解消には、国民所得の引上げが必要」との認識があるなら、市内の企業に雇用者の所得を増やすよう要請するべきではないか。

デフレ不況解消に向け、国の緊急経済政策に基づく大型補正予算を好機と捉え、京都経済の活性化と市民生活の安心安全の確保を図るための積極的予算を果すべき。

料金の改定は、更なる経済の均衡を図るうえで、老朽化した水道管の更新確保が目的である。生活水の使用状況に配慮した料金体系見直しや料金収納サービス充実も行い、市民への十分な説明により理解を得られると考える。補助金は引き続き要望する。補助金は下水道事業の収支改善が見込まれ、経営効率化に加え資産活用等により

上下水道料金の改定について、下水道の低下や水道管改修の増加等により、将来的に市民負担が増す可能性がある。事業を大幅に見直し、新たな収益を生む取組を進めるべき。海外での水ビジネスや近隣自治体への協力等前例にとらわれず進めてほしい。料金改定の効果の説明も求める。

料金の改定で配水管更新率が0.5%から12%上がるが、その15%以上に高めるため、経営効率化に加え資産活用等により

上下水道料金の改定について、下水道の低下や水道管改修の増加等により、将来的に市民負担が増す可能性がある。事業を大幅に見直し、新たな収益を生む取組を進めるべき。海外での水ビジネスや近隣自治体への協力等前例にとらわれず進めてほしい。料金改定の効果の説明も求める。

上下水道料金の改定について、下水道の低下や水道管改修の増加等により、将来的に市民負担が増す可能性がある。事業を大幅に見直し、新たな収益を生む取組を進めるべき。海外での水ビジネスや近隣自治体への協力等前例にとらわれず進めてほしい。料金改定の効果の説明も求める。

上下水道料金の改定について、下水道の低下や水道管改修の増加等により、将来的に市民負担が増す可能性がある。事業を大幅に見直し、新たな収益を生む取組を進めるべき。海外での水ビジネスや近隣自治体への協力等前例にとらわれず進めてほしい。料金改定の効果の説明も求める。

編成した。経済の好循環を生み出すには、雇用創出や所得増加による消費拡大が重要であると認識しており、安定的雇用の確保や労働条件改善などについて、引き続き、経済界に対して要望していく。

本市の財政運営は危機的状況にあると、特別の財源対策が必要である。その7割を公債償還基金取崩しで対応しているが、あくまで緊急回避的手段である。今後の方針と引き換えに、財源の確保、市民の暮らしを守る自治体の本来の役割を投げ捨てる財政構造改革を進めたい。

市長就任以来、実質的な借入金総額を減らす一方、福祉、医療、子育て支援、教育に多くの財源を振り向けてきた。25年度予算案も、社会福祉関係経費は前年度比増となっている。受益負担に見合った必要範囲の負担を市民にお願いしつつも、経費増大

新たに収益を確保し、収支改善と財政基盤強化に努める。海外展開は多くの課題もあり検討を続ける。近隣自治体との連携強化は、新中期経営プランに位置づけを検討する。

地域内の安全のための取組に努力されている。住民と区役所等が連携して防犯・防災に取り組む事業や街頭防犯カメラ設置促進補助事業など、市民の安心安全を守る事業へのニーズは高い。地域の熱い思いに迅速に対応すべき。

全学区で地域の安心安全ネットワークを構築し、経費補助や防犯物品貸出し等を行ってきた。防犯カメラ設置補助経費は来年度予算案で大幅に増額した。青色防犯ブレイクも実施し、昨年の犯罪件数はピーク時から概ね半減した。府警との密接な連携と地域力を活かす、誰もが安心して暮らせるまちの実現に取り組む。

地域内の安全のための取組に努力されている。住民と区役所等が連携して防犯・防災に取り組む事業や街頭防犯カメラ設置促進補助事業など、市民の安心安全を守る事業へのニーズは高い。地域の熱い思いに迅速に対応すべき。

全学区で地域の安心安全ネットワークを構築し、経費補助や防犯物品貸出し等を行ってきた。防犯カメラ設置補助経費は来年度予算案で大幅に増額した。青色防犯ブレイクも実施し、昨年の犯罪件数はピーク時から概ね半減した。府警との密接な連携と地域力を活かす、誰もが安心して暮らせるまちの実現に取り組む。

全学区で地域の安心安全ネットワークを構築し、経費補助や防犯物品貸出し等を行ってきた。防犯カメラ設置補助経費は来年度予算案で大幅に増額した。青色防犯ブレイクも実施し、昨年の犯罪件数はピーク時から概ね半減した。府警との密接な連携と地域力を活かす、誰もが安心して暮らせるまちの実現に取り組む。

全学区で地域の安心安全ネットワークを構築し、経費補助や防犯物品貸出し等を行ってきた。防犯カメラ設置補助経費は来年度予算案で大幅に増額した。青色防犯ブレイクも実施し、昨年の犯罪件数はピーク時から概ね半減した。府警との密接な連携と地域力を活かす、誰もが安心して暮らせるまちの実現に取り組む。

# 文化芸術・スポーツの振興と地域の魅力向上



## 文化芸術・スポーツの振興と地域の魅力向上

アムシヨブの設置を求める。美術館再整備に向け策定する将来構想では、目指す美術館像を明らかにし、時代の変化に即応した機能・施設の充実に検討する。建物も、文化財指定をも視野に入れ活用する。学芸員の体制強化は、同構想の実現に不可欠と考える。また本年、開館80周年を機にオリジナルグッズを開発・販売するとともに、常設のショップ設置を同構想で位置付ける。

## 横大路運動公園と西京区総合運動公園の整備方針

加藤 盛司(中央区) 自民党  
横大路運動公園への専用球技場誘致は、市会も積極的な要望活動に取り組んだ。残念な状況だが、今後のスポーツ施設の充実には、市と西京区が連携して重要である。市長らむかむかの重要市協定の取り組みが、今後の市と西京区間の関係性を高める。また、横大路運動公園と西京区総合運動公園の整備予定を聞きたい。

## 京都市美術館の活用

中野 洋一議員(東山区) 民主・都  
京都市美術館の建物を本市の文化力発信の拠点として活用し、市民の誇りを喚起してほしい。また、学芸員の充実と美術作品や建物デザインを活かした限定記念品の開発、そしてミーシング

予算案の公債償還基金取崩しと職員給与削減要請への対応

本市の財政運営は危機的状況にあると、特別の財源対策が必要である。その7割を公債償還基金取崩しで対応しているが、あくまで緊急回避的手段である。今後の方針と引き換えに、財源の確保、市民の暮らしを守る自治体の本来の役割を投げ捨てる財政構造改革を進めたい。

市長就任以来、実質的な借入金総額を減らす一方、福祉、医療、子育て支援、教育に多くの財源を振り向けてきた。25年度予算案も、社会福祉関係経費は前年度比増となっている。受益負担に見合った必要範囲の負担を市民にお願いしつつも、経費増大

新たに収益を確保し、収支改善と財政基盤強化に努める。海外展開は多くの課題もあり検討を続ける。近隣自治体との連携強化は、新中期経営プランに位置づけを検討する。

地域内の安全のための取組に努力されている。住民と区役所等が連携して防犯・防災に取り組む事業や街頭防犯カメラ設置促進補助事業など、市民の安心安全を守る事業へのニーズは高い。地域の熱い思いに迅速に対応すべき。

全学区で地域の安心安全ネットワークを構築し、経費補助や防犯物品貸出し等を行ってきた。防犯カメラ設置補助経費は来年度予算案で大幅に増額した。青色防犯ブレイクも実施し、昨年の犯罪件数はピーク時から概ね半減した。府警との密接な連携と地域力を活かす、誰もが安心して暮らせるまちの実現に取り組む。

地域内の安全のための取組に努力されている。住民と区役所等が連携して防犯・防災に取り組む事業や街頭防犯カメラ設置促進補助事業など、市民の安心安全を守る事業へのニーズは高い。地域の熱い思いに迅速に対応すべき。

全学区で地域の安心安全ネットワークを構築し、経費補助や防犯物品貸出し等を行ってきた。防犯カメラ設置補助経費は来年度予算案で大幅に増額した。青色防犯ブレイクも実施し、昨年の犯罪件数はピーク時から概ね半減した。府警との密接な連携と地域力を活かす、誰もが安心して暮らせるまちの実現に取り組む。

全学区で地域の安心安全ネットワークを構築し、経費補助や防犯物品貸出し等を行ってきた。防犯カメラ設置補助経費は来年度予算案で大幅に増額した。青色防犯ブレイクも実施し、昨年の犯罪件数はピーク時から概ね半減した。府警との密接な連携と地域力を活かす、誰もが安心して暮らせるまちの実現に取り組む。

全学区で地域の安心安全ネットワークを構築し、経費補助や防犯物品貸出し等を行ってきた。防犯カメラ設置補助経費は来年度予算案で大幅に増額した。青色防犯ブレイクも実施し、昨年の犯罪件数はピーク時から概ね半減した。府警との密接な連携と地域力を活かす、誰もが安心して暮らせるまちの実現に取り組む。

# 中国からの大気汚染の影響



## 中国からの大気汚染の影響

富 貴きお議員(山科区) 自民党  
中国からのPM2.5という微小粒子状物質が流入している。市民の不安の声もあり、花粉情報のようにPM2.5情報をメディア等の



## 基礎自治体としての区政の更なる充実

宮本 徹議員(右京区) 民主・都  
地方分権、地方自治の充実には、基礎自治体への権限

# 子育て支援と教育の充実

## 「京都市子ども子育て会議」設置と子育て支援体制の構築

中島 拓哉議員(南区) 京都党

本市の財政運営は危機的状況にあると、特別の財源対策が必要である。その7割を公債償還基金取崩しで対応しているが、あくまで緊急回避的手段である。今後の方針と引き換えに、財源の確保、市民の暮らしを守る自治体の本来の役割を投げ捨てる財政構造改革を進めたい。

市長就任以来、実質的な借入金総額を減らす一方、福祉、医療、子育て支援、教育に多くの財源を振り向けてきた。25年度予算案も、社会福祉関係経費は前年度比増となっている。受益負担に見合った必要範囲の負担を市民にお願いしつつも、経費増大

新たに収益を確保し、収支改善と財政基盤強化に努める。海外展開は多くの課題もあり検討を続ける。近隣自治体との連携強化は、新中期経営プランに位置づけを検討する。

地域内の安全のための取組に努力されている。住民と区役所等が連携して防犯・防災に取り組む事業や街頭防犯カメラ設置促進補助事業など、市民の安心安全を守る事業へのニーズは高い。地域の熱い思いに迅速に対応すべき。

全学区で地域の安心安全ネットワークを構築し、経費補助や防犯物品貸出し等を行ってきた。防犯カメラ設置補助経費は来年度予算案で大幅に増額した。青色防犯ブレイクも実施し、昨年の犯罪件数はピーク時から概ね半減した。府警との密接な連携と地域力を活かす、誰もが安心して暮らせるまちの実現に取り組む。

地域内の安全のための取組に努力されている。住民と区役所等が連携して防犯・防災に取り組む事業や街頭防犯カメラ設置促進補助事業など、市民の安心安全を守る事業へのニーズは高い。地域の熱い思いに迅速に対応すべき。

全学区で地域の安心安全ネットワークを構築し、経費補助や防犯物品貸出し等を行ってきた。防犯カメラ設置補助経費は来年度予算案で大幅に増額した。青色防犯ブレイクも実施し、昨年の犯罪件数はピーク時から概ね半減した。府警との密接な連携と地域力を活かす、誰もが安心して暮らせるまちの実現に取り組む。

全学区で地域の安心安全ネットワークを構築し、経費補助や防犯物品貸出し等を行ってきた。防犯カメラ設置補助経費は来年度予算案で大幅に増額した。青色防犯ブレイクも実施し、昨年の犯罪件数はピーク時から概ね半減した。府警との密接な連携と地域力を活かす、誰もが安心して暮らせるまちの実現に取り組む。

全学区で地域の安心安全ネットワークを構築し、経費補助や防犯物品貸出し等を行ってきた。防犯カメラ設置補助経費は来年度予算案で大幅に増額した。青色防犯ブレイクも実施し、昨年の犯罪件数はピーク時から概ね半減した。府警との密接な連携と地域力を活かす、誰もが安心して暮らせるまちの実現に取り組む。

## 開かれた学校づくりの推進

山本 恵一議員(北区) 自民党

本市の財政運営は危機的状況にあると、特別の財源対策が必要である。その7割を公債償還基金取崩しで対応しているが、あくまで緊急回避的手段である。今後の方針と引き換えに、財源の確保、市民の暮らしを守る自治体の本来の役割を投げ捨てる財政構造改革を進めたい。

市長就任以来、実質的な借入金総額を減らす一方、福祉、医療、子育て支援、教育に多くの財源を振り向けてきた。25年度予算案も、社会福祉関係経費は前年度比増となっている。受益負担に見合った必要範囲の負担を市民にお願いしつつも、経費増大

新たに収益を確保し、収支改善と財政基盤強化に努める。海外展開は多くの課題もあり検討を続ける。近隣自治体との連携強化は、新中期経営プランに位置づけを検討する。

地域内の安全のための取組に努力されている。住民と区役所等が連携して防犯・防災に取り組む事業や街頭防犯カメラ設置促進補助事業など、市民の安心安全を守る事業へのニーズは高い。地域の熱い思いに迅速に対応すべき。

全学区で地域の安心安全ネットワークを構築し、経費補助や防犯物品貸出し等を行ってきた。防犯カメラ設置補助経費は来年度予算案で大幅に増額した。青色防犯ブレイクも実施し、昨年の犯罪件数はピーク時から概ね半減した。府警との密接な連携と地域力を活かす、誰もが安心して暮らせるまちの実現に取り組む。

地域内の安全のための取組に努力されている。住民と区役所等が連携して防犯・防災に取り組む事業や街頭防犯カメラ設置促進補助事業など、市民の安心安全を守る事業へのニーズは高い。地域の熱い思いに迅速に対応すべき。

全学区で地域の安心安全ネットワークを構築し、経費補助や防犯物品貸出し等を行ってきた。防犯カメラ設置補助経費は来年度予算案で大幅に増額した。青色防犯ブレイクも実施し、昨年の犯罪件数はピーク時から概ね半減した。府警との密接な連携と地域力を活かす、誰もが安心して暮らせるまちの実現に取り組む。

全学区で地域の安心安全ネットワークを構築し、経費補助や防犯物品貸出し等を行ってきた。防犯カメラ設置補助経費は来年度予算案で大幅に増額した。青色防犯ブレイクも実施し、昨年の犯罪件数はピーク時から概ね半減した。府警との密接な連携と地域力を活かす、誰もが安心して暮らせるまちの実現に取り組む。

全学区で地域の安心安全ネットワークを構築し、経費補助や防犯物品貸出し等を行ってきた。防犯カメラ設置補助経費は来年度予算案で大幅に増額した。青色防犯ブレイクも実施し、昨年の犯罪件数はピーク時から概ね半減した。府警との密接な連携と地域力を活かす、誰もが安心して暮らせるまちの実現に取り組む。

# 全質疑項目

- 2月26日  
【自民党】新政権の経済対策の本市への波及効果／中小企業の経営強化／公共事業の今後の見直し／本市の福祉予算の実情／子育て支援の充実策／保育士の確保と処遇改善／生活保護の適正化／バイオエーゼルの燃費削減／今後の展望／中国からの大気汚染の影響
- 2月27日  
【民主・都】平成25年度予算案の編成方針／上下水道事業の今後の見直し／上下水道料金の改定／屋外広告物対策／横大路運動公園と西京区総合運動公園の整備方針
- 【共産党】デフレ不況の解消／消費税増税の影響／財政構造改革／債権回収と資産有効活用／焼却灰溶融施設計画の撤回／道制に対する認識／地方交付税の削減と地方公務員給与の削減要請への対応／本市経済の再生と行政施策の在り方／中小企業振興基本条例と公契約基本条例の制定／平和行政の推進／原子力災害対策／エネルギー政策／上下水道料金の値上げ／山ノ内浄水場の跡地活用
- 【無所属】生活保護基準の引下げによる影響／保育料と学童クラブ利用料の値上げ／保育の人材確保／公営保育所の民間移管の撤回／体罰・いじめ防止の取組／少人数学級の拡充／公立高校の制度改革／西京区における市バス路線の拡充／敬老乗車証の民間バスへの利用拡充／洛西ふれあいの里保養研修センターの機能改善
- 【京都党】予算案の公債償還基金取崩しと職員給与削減要請への対応／人事評価制度／京都府との二重行政の解消
- 【み・無】将来の財政負担／公務員の人事費の削減／京都府の再整備／子どもが置かれている環境と教育現場の取組